



東村山稲門会ニュース

第282号

ホームページ <http://higashimurayama-waseda.jp/>



令和3年1月16日発行
発行責任者：山本 岩男
編集長：藤井 省
編集者：小菅・滝来（京）



新年のご挨拶

会長 山本 岩男

明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては初春を家族と一緒に
お元氣にお過ごしのこととお喜び申し上げます。

昨年は、年初では想像すらできなかった新型コロナウイルスの感染拡大により、対面による活動が中止・延期に追い込まれました。又、年末にかけては、第3次の感染拡大が続き、収束が予測できない状況が続いています。このような状況下、東村山稲門会の活動においては、会員の皆様の健康に充分注意しながら、早稲田大学校友会・国・東村山市の指針を遵守し、活動を段階的に再開していきたいと考えています。新型コロナウイルスを怖がってばかりいても問題は解決しません。「ピンチをチャンスにかえる」心構えが大切です。今まで普段出来ないことをこの機会に実行するよう、前向きに考える必要があります。メールを使用しない会員に配慮しながら、ZOOMによる会議や同好会活動、メールやホームページ等を利用し、デジタル化による活動を推進していきたいと思っています。

今年は、平成8年創立以来11月で25周年を迎えます。20周年の時には、記念誌を発行し、雑学講座や同好会において、20周年の冠をつけて活動を実施しました。今年度も活動に弾みをつけるため、同様な活動を実施していきたいと思っています。2011年以来改訂されていない会則の見直しを実施したいと考えています。コロナ禍で難しい面もありますが、高齢化に伴う会員の減少傾向に歯止めをかけるため、新入会員の入会も募集方法を工夫して実施したいと思っています。又、同好会活動の活性化のためには、世話人と同好会会員の熱意が必要です。会員皆で同好会活動を盛り上げて行きましょう。我々の卒業後、早稲田大学は大きく変わりました。久しぶりに母校を訪問してみませんか。早稲田大学校友会との関係を深めるため、稲門祭へ積極的に参加しましょう。

新型コロナウイルスの収束が今後どうなるか不明ですが、コロナ禍に負けずに稲門会活動へ積極的に参加し、楽しんでいきましょう。今後とも会員各位のご指導・ご協力を
よろしく願います。年頭に際し、会員の皆様とご家族の御多幸をお祈りします。



会からのお知らせ

○令和3年3月定例役員会

日時：3月13日（土） 14：00～16：30
場所：未定

○三多摩支部 幹事長・事務局長会議

日時：2月20日（土）午後

場所：東久留米市「成美教育会館」 出席者：大内 一男 副支部長 町田 光高 事務局長

議題：各稲門会活動状況のアンケートに対する結果の討議及び情報交換

○新入会員 阿部 淳也さん（昭和55年 理工学部卒）

住所 189-0026 東村山市多摩湖町

○退会 塩田 典男さん（自己都合）、波多野 敏治さん（自己都合）

成田 延雄さん（令和2年12月29日ご逝去）

謹んでお悔やみ申し上げますと共に、ご冥福をお祈りいたします。

○東村山三田会の前会長・松田 博さんから自著発行本1冊の寄贈がありました。

タイトル「百歳人間の生き様を見る」



8 月、9 月、10 月、11 月、12 月お誕生の方々の近況

担当幹事 滝川 桜子

コロナ禍により稲門会活動も自粛となりましたが、①自粛時のご近況、②誕生会についてのご意見伺いはがきを出しましたところ、お返事を頂きました。(敬称略、お誕生月ごと 50 音順)

(8 月生まれの方)

- 伊吹 史郎 自粛の中でも一日一日体を動かして生活しています。8 月行われた野球春季リーグ戦は、5 試合のうち 3 戦応援してきました。(秋は優勝しましたね。おめでとう！)
- 尾関 彰一 お葉書頂きありがとうございます。ほとんど外出しません。昔の同僚との定期的会合も途絶え、社会から隔離している感があります。稲門会のお誕生会もしばらく実施できないことは、仕方ないですね。
- 佐々木 晶敏 自粛に疲れてきました。毎日犬の散歩をしています。新型コロナウイルスが収束してお誕生会が開催されるよう願っております。
- 辰巳 慎次 いつも稲門会へのお誘いありがとうございます。それなりに元気で 8 月 22 日、84 歳を通過しました。参加はしていませんが、稲門会は応援しております。
- 南湖 修一 いつもありがとうございます。体調は順調で猛暑の中、元気に過ごしています。シルバーボランティアをしたり、散歩や買い物などが日課となっております。校友会の要請に従ってこれまで外での飲食は自粛しています。あと 1 年位はダメかなと考えています。皆様もお元気で過ごしてください。
- 中村 靖 毎朝検温、外出時はマスク着用、3 密を避け、帰宅時にはうがい、手洗いを、平凡なことが続いています。来年開催されれば参加させていただきます。
- 野中 昭夫 8 月 31 日の誕生日に左目に異常が出て初めに眼科に行ったのですが、次々に病院を紹介され、結果目に症状が出た帯状疱疹と判明しました。まだ週 1 回杏林病院に通院中ですが、順調に回復していて、体力維持のために朝ウォーキングをしています。
- 馬場 可修 在宅勤務中で、家で仕事をして元気に過ごしております。
- 福田 昇七 生まれて初めて入院しています。(腰痛) 早く退院して、皆さんと活動したい。
- 荻野 三善 暮の会月 2 回(萩山公民館)、小菊の会(中央公民館で盆栽の講習会)、庭木の手入れなどをして元気に過ごしています。

(9 月生まれの方)

- 青山 稔 緊急事態の対応に苦心されたり、会のためにいろいろお力添えを頂いている役員の皆様に感謝します。私は、恒例の京都、奈良方面への旅行は取りやめ、軽井沢の別荘で過ごしてきたり、早朝散歩などで体力維持を、また読書するなど気ままな生活を楽しんでいます。新型コロナウイルスの一日も早い収束で、一緒に活動ができますように願っています。
- 太田 陽一 ご連絡ありがとうございます。活動自粛で何かと生活が単調になります。生活のリズムと健康を崩すことのないよう気を付けて生活しております。
- 小久保 清 家で過ごす時間が増えました。歩く能力も衰えてきているので、思い切ってウォーキングマシンを買い、毎日 1 時間ほど使っています。足腰が安定したような気がします。皆様、ご自愛を！
- 滝来 洋二 新型コロナウイルスで、貴重な時間を奪われたことを嘆いていました。しかしこのような状態は、難病で回復の見込みが薄い人、長い間家に閉じこもっている人が感じているものに似ていますね、私の嘆きなど小さなものでしょうね。
- 神保 裕行 どうにか元気で過ごしております。
- 月森 通夫 今年 1 月に特別養護老人ホームに入居しました。新型コロナウイルスで面会が制限されているので、認知症の進行が心配です。(月森夫人から)

(次ページへ続く)

(前ページより)

戸田 志郎 一か月近く中止していた朝のウォーキングを開始しました。ミンミンゼミの歓迎を受け、つくつくボーシの鳴き声も聞かれました。外出は4日ペースで食料の買い出しに出る程度で、基本は家での引きこもりです。おかげでだいぶ論文がたまりました。お誕生会は会員のニーズにあった素晴らしい企画ですが、今までのような交流会は、無理な様ですね。今回多摩湖町で「ワイワイおしゃべり会」で始めたようなオンライン誕生会などいかがでしょうか。

(10月生まれの方)

安藤 清 元気に過ごしております。
 出田 邦博 月例の東村山短歌会及びシルバーカルチャーの短歌講座が再開され、句会も3箇所出席、稲酔句会は通信句会となり、俳句と短歌を詠んでいます。又、随想をコミュニティ紙に連載したりして余生を楽しんでいます。(老いたりと言ふな思ふな秋の虹)
 上 幸雄 コロナ禍の第一波の3月から6月ごろまで玉川上水の散歩以外は、殆ど自宅を出ないで原稿書きや名画鑑賞などで過ごしました。7月ごろから多摩の低山中心に興味の山歩きをぼちぼち始めましたが、体力の低下を感じたので、体力取り戻しを目標に安達太良山、熊野古道などに行く予定です。またこの休みで、はかどるはずなのに思うように進みませんが、昨年9月に刊行した「奴隷貿易の旅」の続編として「太平洋三角貿易」を今年度中にまとめるつもりです。
 上町 弓子 いつも稲門会の皆様にはお世話になっております。心からお礼申し上げます。コロナ禍の対策で各イベントが中止やオンラインになり、皆様にお目にかかる機会が減り大変さびしく感じております。コロナ禍が落ち着き、集えることを心待ち致しております。
 木原 晴彦 毎日淡々と過ごしております。72歳になりました。皆様のご健康をお祈りいたします。
 久保 栄二 春過ぎの新型コロナウイルス拡大から半年、私はコロナ禍に関係なくいつも通りの生活をしていました。新型コロナウイルスに感染していても発症しなかったのかもしれない。1か月、1年が早く過ぎていく。年を取ったことを感じる。
 滝来 京子 目の手術が終わり、うれしい読書三昧の日々。20年来続く元職場の同僚との読書会・おしゃべり会も再開し、お互いに読んだ本の交換を行っている。料理に励みしっかり食べての太り気味を、毎朝1時間のウォーキング、テニスで解消中。
 田中 清二 変わらず元気に過ごしています。
 野田 直 テレワークと家事と運動の日々です。あっという間に過ぎていきます。
 町田 和夫 趣味のダンスは接触活動で、すべて中止でしたが7月から一部、感染防止対策を図りながら様子を見ながら開始され始めました。そんな中で人と会い、話すことの大切さを思います。

(11月生まれの方)

高沢 壽佳 新型コロナ禍は、いつまで続くかはっきりしないので不安です。行動の節減がコロナが減ることはわかりますが・・・・・・11月1日の誕生日で70歳になります。幸い大きな問題もなく暮らしております。
 佐藤 喜一郎 在宅にてリモートしたり、庭の手入れ、荷物の整理など、静かにして過ごしています。
 坂本 英夫 外出をほとんどせず引き籠り、友人、知人のありがたさを痛感しました。6月から家内ともども検診で引っ掛かり精密検査に明け暮れ、私は、入院、手術をしてしまいました。お誕生会は従来通りでよいと思います。今後ともよろしくお願い致します。
 高瀬 朋美 9月末から息子の在宅勤務が終了し、普通の生活に戻りました。今年の3月実家の父が入院、退院を機に、月に数回実家へ行っています。自粛中に好きだった洋裁を始めました。押し入れの奥に眠っていた生地の処分にも役立っています。

(12月生まれの方)

石塚 征雄 それなりに元気に過ごしております。皆様のご健康をお祈りします。
 一色 泰久 昨年12月22日誕生日で後期高齢者になり、また基礎疾患を持っており新型コロナウイルスに感染しないように注意しております、今年の猛暑の時は、何もする気がせず、時間を無意味に過ごして残念に感じ、秋の声を聞いて時間を有意義に過ごすようにしております。
 江藤 昌明 誕生日で95歳になります。身辺整理など考えておりますが、なかなか思うように手が進まず困っております。

(次ページへ続く)

(前ページより)

- 小森 敏孝 ご連絡頂きありがとうございます。非常勤ではありますが、仕事をしているので仕事中心の生活ではあります。「次亜塩素酸水」の消毒が、家での私の担当になっております。お誕生会なども今の状況がしばらく続くようなら ZOOM による顔合わせがあってもよいかと思えます。
- 工藤 崇士 4月から2日出社、3日在宅の勤務、10月から3日出社、2日在宅の一週間です。三密を避け山登り、溪流釣り、友人と雲取山、山梨へと1泊登山をしてきたりしております。趣味中心で少し気持ちが緩みがちなので、気を付け、コロナ禍に負けないよう正月を迎えたい。
- 千葉 俊二 ご連絡ありがとうございました。小生は、コロナ禍後もそれ以前と全く変わる事のないような生活を送っています。この年になっても仕事をする事ができる喜びをしみじみとかみしめております。ありがたいことです。
- 長野 長正 皆さんお元気ですか！新型コロナウイルスが早く収まって、また賑やかな誕生会が楽しめるようになりたいです。昨年の取りやめは残念です！！
- 藤澤 博恭 巣籠もりでラン栽培を楽しんでいます。現在すべての親睦会、同窓会、趣味の会が中止状態です。長年培かって来た人間関係が希薄になって誠に残念です。数え年で卒寿、満89歳となります。残り少ない人生を無駄に過ごしたくありません。お誕生会の存在も大きいので、何とかやり方を工夫して再開を願うものです。
- 山本 優香 大変ご無沙汰しております。コロナ禍ではありますが、4月にりそな銀行東村山支店より、総武線の本八幡駅にある市川支店へ移動となり、元気に働いております。時々東村山稲門会の皆様のやさしさを思い出し、自身を奮い立たせております。皆様、どうぞご自愛なさってお過ごしください。
- 吉村 正 日本ティボール協会は、事務所を高田馬場から東村山市に移しました。東村山は、「東京国体でティボール大会を開催した市」「日本ティボール発祥の地」です。場所は東村山税務署の筋向いで、住所は、東村山市本庁3丁目5番地36 キャスルトモミ406号(NPO法人日本ティボール協会理事長吉村正) お近くにお越しの折はぜひお立ち寄りください。

○ 令和2年度年会費納入のお願い

昨年11月の第25回総会書面審議で令和2年度の予算や活動計画が承認され、今年度の稲門会活動がスタートしました。

書面審議資料を送付の際、令和2年度(令和2年11月～3年10月)の年会費5,000円のお振込みのお願いをしましたが、まだお済みでない方は下記のいずれかの方法で1月31日までにお振込みいただきますようお願いいたします。

- ① 郵便振替口座 番号 00160-0-112250 名義 東村山稲門会
書面審議資料に同封しました専用の払込取扱票をご利用ください。
- ② みずほ銀行久米川支店 普通預金口座 1876557 名義 早稲田大学東村山稲門会
※なお、すでにお振込みいただいた方は、ありがとうございます。

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

グローバルサロン英語の会

世話人：滝川 正義 TEL 042-394-8187 黒田 祐司、山本 岩男



新型コロナウイルスの感染拡大によって、昨年3月より対面による活動が途絶えてしまいましたが、今年1月から3月までは、ZOOMによって活動を再開いたします。会員の皆様には、教材をご提案くださるようお願いいたします。グローバルサロン英語の会は、平成26年4月に発足して以来5年間・60回を超えて活動を続けてきました。英語の会というと敷居が高いように感じられますが、皆で和気藹々、外国と日本の話題を話し合う会です。新しい会員を募集しています。是非ご参加をご検討ください。

1月15日(金)	14:00～16:00	ZOOMによる開催	事前にメールで連絡	
2月19日(金)	14:00～16:00	ZOOMによる開催	事前にメールで連絡	
3月19日(金)	14:00～16:00	ZOOMによる開催	事前にメールで連絡	(山本 岩男 記)

パソコン同好会

世話人： 小菅 宏 TEL 042-391-0219
 福田 昇七



パソコン同好会は、パソコンを始める方、パソコンでお困りの方に、原則、第1、第3土曜日の13時～15時 東村山市シルバー人材センターの会議室で開催していました。

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大により、実際に集まっての活動を自粛しています。現在のパソコン同好会のメンバーを対象に、ZOOMの使い方を個々にご案内して、2020年2月を目途にZOOMを使ったパソコン同好会を開催するべく準備中です。

新型コロナの感染下で、実際に会っての会話や会合が難しい中、インターネットを活用した2つの方法をお勧めしています。

- 1 **LINE (ライン)** 主としてスマートフォンで利用できます。(原則、すべてのスマホで利用できます)
 - 文字情報のやり取りをメールと同じように出来ます。写真や動画もやり取りが出来ます。親しい人でグループを作成すれば、グループ内で文字情報・写真・動画等の交換が出来ます。無料通話(無料電話)や無料ビデオ通話出来る。(海外や遠方の家族・知人と顔を見ながら、会話が出来ます)
 - メールと同じように、お互いに時間を決める必要が無い。(無料通話・無料ビデオ通話を除く)
- 2 **ZOOM (ズーム)** インターネットに接続できるパソコン・スマホ・タブレットで利用できます。Windows パソコンはもちろん、MAC パソコンでも、利用できます。
 - インターネットを介してですが、参加した方のお顔を見ながら、会話できます。参加者の画面に資料を表示させて(画面共有)言葉の説明より、より分かりやすく情報交換出来ます。参加者の許可を得て、主催者は会議の内容をビデオとして保存もできます。都合が悪く不参加の人にも録画ビデオを見てもらえば、会議の内容を伝えることが出来ます。
 - ZOOM を使った会議は、主催者があらかじめ日時を決めて、参加者に参加するための情報をメール等でお知らせする必要があります。(小菅 宏 記)

ワセスポ応援の会

ZOOM 観戦記

世話人 富澤 文雄 080-5086-8461
 大内 一男 090-4836-5886
 小森 敏孝 090-4836-5886



- **野球早慶戦一劇的な優勝、小宮山監督の泣きながらのインタビュー**
- **ラグビー早慶戦やはり魔物 早明戦重戦車軍団に屈服**



野球早慶戦： コロナ下特別ルールの中、1試合でも負ければ慶応優勝の中、第1試合は絶対的エース(今回プロドラフトの目玉)早川で先勝し、第2試合は好調な投手陣、徳山、西垣等を総動員し引分け以上に持ち込みという、小生が描くシナリオ以上の展開をしてくれました。特に9回表2死1対2、ZOOM参加者の負けの雰囲気の中、蛭間選手がバックスクリーンへの2ランを放ち劇的な逆転勝利で、10シーズンぶり46回目の優勝を果たしました。

試合後、監督自身の野球人生で最高に感動した試合であり、亡き恩師石井連蔵元監督(あの安藤5連投時の監督)に花向けできるとインタビューを受けていました。勿論、我々も劇的勝利優勝にひたったことは言うまでもありません。

ラグビー早慶戦： 初戦で青学にやっと勝った早稲田。初戦で筑波に負けた慶応。その後それぞれ立直り、帝京を破り5連勝の早稲田、明治に1点差で勝利し4勝1敗の慶応。明治を破った慶応である。また、互いに実力以上の力を出すのが早慶戦である。案の定、慶応の鋭い出足に手を焼いたが勝負どころの集中力が上回り、22対11で勝利した。

ラグビー早明戦： 慶応に負けた明治である。リーグ戦でラグビーをやっていた友人によれば今年は早稲田の楽勝ですわと言っていた。ZOOMで待機していた我々も何となくその感が強い。ところがである、試合早々3連続トライで主導権を握られてしまった。この流れは前年も同様である。また、慶応戦とは異なり、ラインアウトがうまくいかず、ここぞというときに反則を犯しチャンスを逃していた。後半はボックスの動きももどってきたが既に遅きに失していた。明治と言えば重戦車FWとのイメージだが、本試合ではボックスも生き生きとし早稲田を凌いでいた。これでは勝てない。昨年同様、大学選手権までに立て直しを図り、再度優勝を果たしてもらいたい。(富澤 文雄 記)

参加者 : 野球早慶戦 : 岡田、小菅、崎山、清水、滝来(京)、滝来(洋)、山本(岩)、大内、小森、富澤
 (敬称略) : ラグビー早慶戦: 岡田、小菅、崎山、滝来(京)、山本(岩)、大内、小森、富澤
 : ラグビー早明戦: 小菅、坂本、崎山、滝来(京)、滝来(洋)、山本(岩)、大内、小森、富澤

俳句同好会 (稲酔会)

世話人 : 井垣 和太 TEL 04-2924-2934
黒田 祐司 TEL 080-9567-6994



第 114 回「稲酔」俳句会は、12月18日(金)締め切りでメールでの通信句会として、各人投句の近詠5句で実施いたしました。

投句出席者は、菊田 一平(哲)、井垣 稲雀(和太)、八木 竜湖(勝利)、風間 青葉(和夫)、出田 邦山(邦博)、黒田 柿黒(祐司)、山口 泰山の7名。

昨年は2月の句会を急遽通信句会として以来、句座を開催出来ませんでしたが会員各位の熱意で季節毎の力作が生まれています。丑年の今年も年間6回の活動ペースを維持していきたいと思ひます、

嬉しいお知らせで～す。

先月号で、「稲酔」句会の根城であった久米川駅前の「丸藤」閉店のお知らせをしましたが、店主のご息子が後を引き継ぎ、装いも新たに「再開」されるとのことで、現在模様替の段階に入っています。本号到着の頃には赤い提灯が入り口にかかっているかも。。。

再開の暁には、「稲酔」句会のみならず、東村山稲門会の皆さんが気軽に集まれる店になると良いですね。楽しみにしましょう。(12/17近藤店主と店内で会談)

第 115 回「稲酔」俳句会は、2月25日(木)の予定ですが、句座開催か通信俳句会は、改めて、ご連絡させていただきますのでよろしく。

(稲雀 記)

カラオケ同好会

世話人 : 黒田 祐司 TEL 080-9567-6994
高橋 文子



第 4 回 ZOOM カラオケ忘年会は 12 月 17 日(木)午後 3 時～6 時での 3 時間。予定は前半飲み会、後半カラオケでしたが、飲み会に終始しカラオケを実施しませんでした。

①飲んで人事不省の経験、最後に居酒屋を訪問した日、痛風にはビールだけでなくアルコールが悪さ、②今日の一感染患者数は東京 822 名と最多更新、自分のコロナ対策、欧米ではワクチン接種開始、なぜ日本はワクチン開発出来てないのか、100 年前のスペイン風邪の名称由来。③昨日 1 名退会届、三多摩稲門会では国分寺、西東京は増員だが 24 会で減員、地域より年次別稲門会が盛ん、ニュースを新規募集の手段に投函

している、④コロナで日本の財政は更に悪化、借金は 180 兆円、返済は無理、庶民の対策は何、⑤三菱重工は航空機事業で失速、自動車、クルーズ船で撤退、八木アンテナの技術が有りながらレーダーが作れず米国に戦争で負けた、グーグルの原理を日立が買って置きながら事業はグーグルが成功したのはなぜか、一方日本だけが歴代技術継承し大きな事業となった例もあるがなぜか。神戸製鋼の自動車エンジン用弁バネ、東レを中心とした飛行機用の炭素繊維。等々の放談。

参加者 9 名(敬称略) : 井垣(急用あり冒頭挨拶のみ)、大内、上町、黒田、小森、高橋(正)、町田(光)山本(岩)、小菅(ZOOM 開催中かチェックの為)。

第 5 回 ZOOM カラオケ新年会は下記の通りです。

日時 : 2021 年 1 月 14 日(第 2 木曜日)午後 3 時～6 時

(飲み会の放談会が主でカラオケはおまけ。カラオケ会員以外参加も歓迎)

参加申込み締切日 : 1 月 11 日(月曜日)午後 6 時

世話人 : 黒田・E.mail: yuji-kuroda@msa.biglobe.ne.jp

(黒田 祐司 記)



書道同好会

世話人：大森 平八郎
TEL 042-391-0535

今迄の 18 人用会議室から 30 人用の会議室に変更し、3 密を回避し、併せてマスク着用、消毒、検温などの感染対策に注意を払いつつ、今後も校友会の意向を第一に、それに沿った工夫を行って続けて参る所存です。

(同会の意向に変更があればこれに準じ対応いたします。)

第 48 回開催日 1 月 31 日 (日曜日)

第 49 回開催日 2 月 28 日 (日曜日)

- 開催日：毎月月日。
但し、公民館は月曜日が休館の為、
月末が月曜日の時は前日(日曜日)
- 開催時間：午後 3 時 40 分～5 時
- 開催場所：萩山公民館

投 稿

紺 碧 の 空

高橋 文子 (昭和 55 年 教育)

昭和 6 年 春、早稲田大学構内。数ヶ所に、新応援歌の歌詞の募集が掲示された。その年に体育会に所属した 応援部の部員たちによる企画である。理由は、ただ ひとつ。「早慶戦での 早稲田の必勝！」

野球の早慶戦といえば、当時のスポーツの花形で、社会的にも関心を集めていた。そんな早慶戦に、早稲田はこの 4 年間で一度しか勝利していない。

当時の部員たちには、早稲田の早慶戦での不振は、慶応に応援歌「若き血」が生まれた頃と重なるように思えた。あの迫力ある曲調と、それを斉唱したときに神宮に響き渡る塾生たちの声に、早稲田側が圧倒されているようだった。そこで、「若き血」に対抗できるような新しい応援歌が必要だ、ということになった。

それより以前にも早稲田には、山田耕筰ら大作曲家が手がけた応援歌があったが、広い球場で大勢の学生たちが歌うには場にそぐわなかったらしい。そこで、前述の歌詞募集となったわけである。

学内募集により集まった詞から、西條八十先生が、修正の必要なし、と選んだ詞は、高等師範部 (現 教育学部) 三年生の 住 治男 (すみ はるお) の応募作だった。彼は学生ながらホトトギス派の俳人であり歌人であった。詞が決定したので、これに曲をつけることになった。部員の中に、歌手の伊藤 久男の従兄弟がいた。伊藤は福島出身であり、従兄弟である 伊藤久男 の親友に、同郷の若手作曲家 (古関祐而) がいることを知っていた。そこで、古関に頼んでみようということになった。(このあたりの顛末は、令和 2 年 4 月～11 月に放送された朝ドラ「エール」でも事実に基づいて描かれていた。)

こうして、古関が作曲し完成した応援歌「紺碧の空」が、昭和 6 年の春の早慶戦で初めて歌われ、早稲田が勝利したのだった。それ以来、この歌は、勝利を呼ぶ歌として広く愛され浸透していった。因みに、作詞、作曲の両氏とも明治 42 年生れ。このとき、22 歳にならんとする血気盛んな若者たちが後世に残した傑作である。

古関は、この早慶戦で、神宮球場のスタンドから「紺碧の空」を指揮したという。古関にとっても、かけだしの作曲家時代の代表作であり、それ以降のスポーツ関連の曲への足掛りとなった。その後、古関は、歌謡曲、ドラマ、映画、舞台と幅広い活躍をするのであった。

時代は下り、日本は太平洋戦争と戦後の苦難を乗り越え、東京オリンピックを開催。それは古関の集大成とされる オリンピックマーチが 国立競技場に高らかに鳴り響いた瞬間でもあった。

さらに数年の時を経て、...

昭和 51 年、春の早慶戦。試合前の早稲田側の学生内野。応援席で楽器を吹く私の目の前で、吹奏楽団を指揮する小柄な老人。終始 笑みを絶やさず、リズムに乗って、うきうきと「紺碧の空」を指揮する。それは、自作の応援歌の誕生 45 周年の記念に指揮をする古関だった。その姿は、音楽が楽しくて仕方がないと全身で表現しているようだった。私は吹奏楽団に入部したての一年生で、右も左もわからないような毎日だったが、この思い出は、忘れられない。

そして、令和 3 年は、「紺碧の空」誕生から 90 年。このコロナ禍が少しでも終息に向かい、いつかまた、神宮球場で友たちと この歌を歌いたいものだと願っている。

- | | |
|---|--|
| <p>1. 紺碧の空 仰ぐ日輪
光輝あまねき 伝統のもと
すぐりし精鋭 闘志は燃えて
理想の王座を 占むる者われ等
早稲田 早稲田 覇者 覇者 早稲田</p> | <p>2. 青春の時 望む栄光
威力敵無き 精華の誇
見よ この陣頭 歓喜あふれて
理想の王座を 占むる者われ等
早稲田 早稲田 覇者 覇者 早稲田</p> |
|---|--|

史実確認のため、大矢さん (東久留米稲門会幹事長、リーダー出身) 大久保さん (チア出身)、菅野さん (リーダー出身)、にご協力いただきました。ありがとうございました。

同好会等 短期予定表

同好会・行事	1 月					2 月					世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時間	場所	備考	日	曜	時間	場所	備考		
ウォーキングの会	—	—	—	—		—	—	—	—		町田(和)	090-9133-0567
郷土史の会	—	—	—	—		—	—	—	—		阿部	042-332-0298
テニス同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		野村	042-393-7036
	—	—	—	—		—	—	—	—			
	—	—	—	—		—	—	—	—			
	—	—	—	—		—	—	—	—			
囲碁同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		高橋(鶴)	042-391-6318
カラオケ同好会	14	木	15:00~18:00	—	ZOOM	*	*	*	*		黒田	080-9567-6994
園芸の会	—	—	—	—		—	—	—	—		當間	042-391-6023
麻雀同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		阿部	042-332-0298
音楽同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		北野	04-2925-7893
俳句同好会	—	—	—	—		25	木	—	—	通信句会	井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		紅松 喬	042-393-6924
グローバルサロン 英語の会	15	金	14:00~16:00	—	ZOOM	19	金	14:00~16:00	—	ZOOM	滝川(正)	042-394-8187
女子会	—	—	—	—		—	—	—	—		滝川(桜)	042-394-8187
早稲田スポーツを 応援する会	11	祝	13:15~16:00	決勝戦に進んだ場合	ZOOM	—	—	—	—		富澤	080-5086-8461
書道同好会	31	日	15:40~17:00	萩山公民館		28	日	15:40~17:00	萩山公民館		大森	042-391-0535
写真を楽しむ会	28	木	13:00~15:00	—	ZOOM	—	—	—	—		藤井	080-1112-6182
パソコン同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		小菅	042-391-0219
	—	—	—	—		—	—	—	—			
雑学講座	—	—	—	—		—	—	—	—		黒田	080-9567-6994

— :対象月に開催予定無し * :ニュース編集時点で未定。 詳細は世話人にお問い合わせ下さい。

編集後記



○新しい年を迎え、今年こそは新型コロナウイルスの感染を抑え、この厳しい状況を乗り切ろうと誰もが心に誓ったことだろう。有効なワクチンの開発が進んで、全世界の人々に行き渡り「誰一人残さない」接種となり、人々に日常の生活が、笑顔が戻ることを願う。

○お節料理を作り始めてから30数年が経つが、去年は両目の手術のため、今年は足の怪我のため市販のお節をお取り寄せした。ただ拘りがあって黒豆・なますだけは、娘を助手にたっぷり作った。少し剥げてきた年代物の重箱を前に私は想う。いつか、娘はお節を作ってこれに詰めるだろうか、私のなますを思い出して時々作るだろうか、と。

(滝来 京子 記)

次号の締め切りは2月20日です。皆様の投稿をお待ちしています。

送付先 藤井 省(さとる) FAX : 042-393-1403 E-mail : satofj00@jcom.home.ne.jp

メールで投稿される方は、藤井以外の下記編集委員にも、同報メールをお願いします。

小菅 宏 hkosuge@asahi.email.ne.jp 滝来京子 k-takirai@jcom.home.ne.jp

俳壇

めでたやな翁四人の初ゴルフ
冬ぞるる湖央に固き鴨の陣

井垣 稻雀

白梅や献体のこと考える
雪合戦赤い服の子標的に

山口 泰山

臥す母に寝息のありて除夜の鐘
コロナ禍に昭和の餅つき懐しむ

八木 竜湖

コロナ自粛雑煮の箸の数減りぬ
コロナ去れ五輪開催初詣

黒田 柿黒

鯛焼きの鯛は受け口年つまる
経年の劣化肌へに湯たんぽに

菊田 一平

上書も消去もならず年暮るる
年経るも心ざわめく漱石忌

出田 邦山